

企業会計的手法 (バランスシート、行政コスト計算書)

1 バランスシート・行政コスト計算書を作成する目的

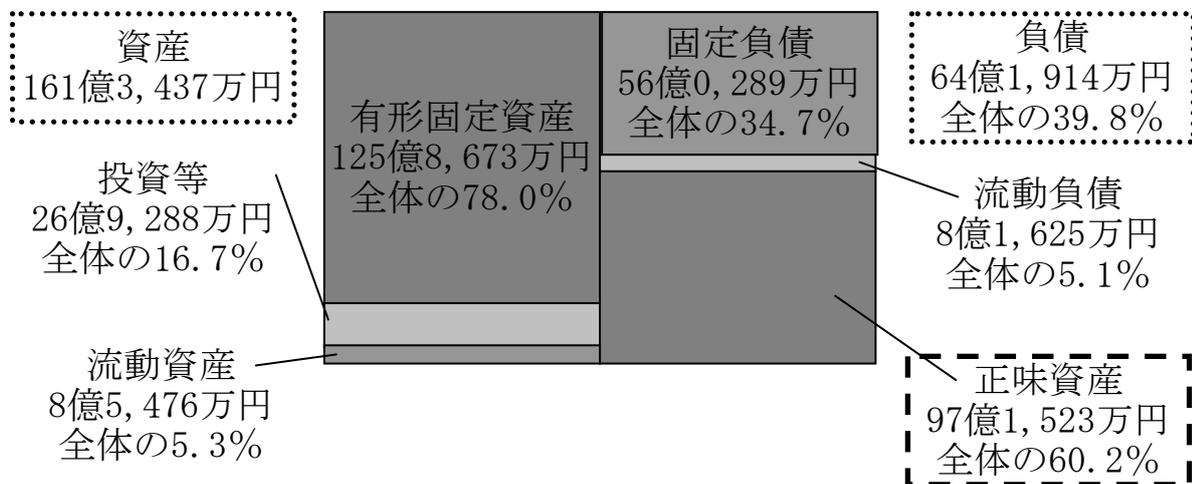
現在、地方公共団体が採用する公会計は「現金主義・単式簿記」を基本としています。しかし、最近では「発生主義・複式簿記」を基本とする企業会計的手法を導入する動きが広がっています。これは、資金の流れ（フロー情報）やその用途を明らかにすることを主眼とする現在の公会計制度では、現金以外の資産や負債の状況が蓄積されず（ストック情報の欠如）、正確なコスト把握ができない（コスト情報の欠如）などの問題点が指摘されていることによります。

このような問題点を補い、より効率的な行財政運営を目指すため、総務省が示した統一的な作成指針（以下「総務省方式」とする。）に基づきバランスシートと行政コスト計算書を作成しました。

「現金主義」とは、日々の取引を現金の入金と出金に基づいて記録する方法です。これに対し「発生主義」とは、現金の収入・支出にかかわらず、原因となる行為の発生の日を標準にその期間に帰属するすべての収益と費用を把握する考え方です。

2 普通会計バランスシートの概要

① バランスシート（平成22年3月31日現在）



② 資産、負債、正味資産の推移

	平成19年度	平成20年度	前年度比	平成21年度	前年度比
資産合計	17,144,612	16,541,467	△ 603,145	16,134,372	△ 407,095
負債合計	7,670,443	7,056,612	△ 613,831	6,419,139	△ 637,473
正味資産合計	9,474,169	9,484,855	10,686	9,715,233	230,378

③中頓別町バランスシート（平成22年3月31日現在）

（単位：千円）

借方		貸方	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1)総務費	1,183,747	(1)地方債	5,043,790
(2)民生費	590,102	(2)債務負担行為	0
(3)衛生費	786,509	(3)退職手当引当金	559,098
(4)労働費	40,460	固定負債合計	5,602,888
(5)農林水産業費	2,296,584	2. 流動負債	
(6)商工費	264,821	(1)翌年度償還予定	
(7)土木費	5,288,492	額	816,251
(8)消防費	233	(2)翌年度繰上充用	
(9)教育費	2,088,169	金	0
(10)その他	47,616	流動負債合計	816,251
計	12,586,733	負債合計	6,419,139
(うち土地)	566,474	[正味資産の部]	
有形固定資産合計	12,586,733	1. 国庫支出金	
2. 投資等			3,107,728
(1)投資及び出資金	1,803,474	2. 道支出金	
(2)貸付金	2,280		2,100,922
(3)基金	873,835	3. 一般財源	
(4)退職手当組合積			4,506,583
立金	13,292	正味資産合計	9,715,233
投資等合計	2,692,881	負債・正味資産合計	16,134,372
3. 流動資産			
(1)現金預金	846,503		
(2)未収金	8,255		
流動資産合計	854,758		
資産合計	16,134,372		

④正味資産比率

（単位：千円）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
正味資産合計（a）	9,474,169	9,484,855	9,715,233
負債・正味資産合計（b）	17,144,612	16,541,467	16,134,372
正味資産比率（b/a）	55.3%	57.3%	60.2%

企業会計でいう自己資本比率に相当し、この正味資産比率が高いほど財政状態が健全であるといえます。

⑤負債比率

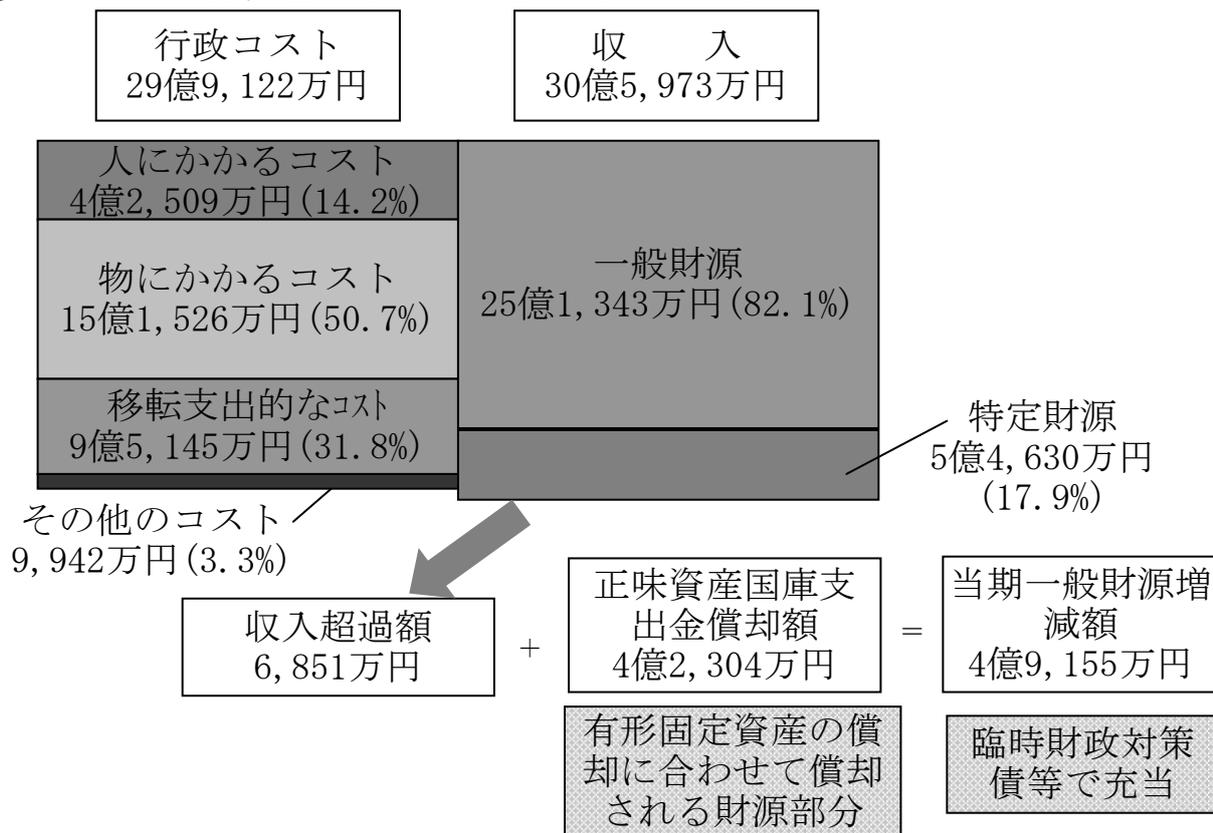
（単位：千円）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
正味資産合計（a）	9,474,169	9,484,855	9,715,233
負債合計（b）	7,670,443	7,056,612	6,419,139
負債比率（b/a）	80.96%	74.40%	66.07%

地方債等負債に占める国・道支出金、町一般財源等の正味資産により負債比率を見ることができます。この数値が低いほど健全な財政運営といえます。

3 行政コスト計算書の概要

①行政コスト計算書（平成21年4月1日～平成22年3月31日）



平成21年度行政コスト計算書では、行政コスト総額が29億9,122万円、収入が30億5,973万円となっています。この結果、収入超過額が6,851万円となっています。さらに、バランスシート上有形固定資産を減価償却するに合わせ、その財源となった正味資産の国庫、道負担金が償却される分が4億2,304万円あり、これに収入超過額を加えた額の4億9,155万円が21年度の行政活動により増加した一般財源です。これは、行政コストの削減や特定財源である国庫支出金等が増えたことによります。

コストに係る部分を見ると、減価償却や物件費からなる物にかかるコストが15億1,526万円(50.7%)、次に扶助費や補助費等からなる移転支出的なコストが9億5,145万円(31.8%)、人件費などの人にかかるコストが4億2,509万円(14.2%)、公債費(利子のみ)、不納欠損からなるその他のコストが9,942万円(3.3%)となっています。

収入では、総収入のうち地方交付税や地方税などの一般財源が25億1,343万円(82.1%)、使用料・手数料や財産収入等の特定財源が5億4,630万円(17.9%)となっています。

※ 詳細の資料を希望する方は中頓別町役場総務課総務グループ財政担当までご連絡ください。また、中頓別町ホームページでの詳細資料を掲載しておりますので御利用ください。

中頓別町HPアドレス<http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp/>

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1)総務費 1,183,747	(1)地方債 5,043,790
(2)民生費 590,102	(2)債務負担行為
(3)衛生費 786,509	① 物件の購入等 0
(4)労働費 40,460	② 債務保証又は損失補償 0
(5)農林水産業費 2,296,584	債務負担行為計 0
(6)商工費 264,821	(3)退職給与引当金 559,098
(7)土木費 5,288,492	固定負債合計 5,602,888
(8)消防費 233	2. 流動負債
(9)教育費 2,088,169	(1)翌年度償還予定額 816,251
(10)その他 47,616	(2)翌年度繰上充用金 0
計 12,586,733	流動負債合計 816,251
(うち土地 566,474)	負債合計 6,419,139
有形固定資産合計 12,586,733	
2. 投資等	
(1)投資及び出資金 1,803,474	
(2)貸付金 2,280	
(3)基金	
① 特定目的基金 720,157	
② 土地開発基金 39,542	
③ 定額運用基金 114,136	
基金計 873,835	
(4)退職手当組合積立金 13,292	
投資等合計 2,692,881	
3. 流動資産	
(1)現金・預金	[正味資産の部]
① 財政調整基金 214,030	1. 国庫支出金 3,107,728
② 減債基金 544,000	2. 都道府県支出金 2,100,922
③ 歳計現金 88,473	3. 一般財源等 4,506,583
現金・預金計 846,503	正味資産合計 9,715,233
(2)未収金	負債・正味資産合計 16,134,372
① 地方税 4,169	
② その他 4,086	
未収金計 8,255	
流動資産合計 854,758	
資産合計 16,134,372	

※債務負担行為に係る補償等

①物件の購入等に係るもの	114,143	千円
②債務保証及び損失補償に係るもの	0	千円
③利子補給等に係るもの	6,492	千円